

## 感染症発生動向調査委員会報告 6月

### 《今月のトピックス》

- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が増えています。
- 市外で麻しんに感染し、さらに家庭内で感染が広がった事例が報告されています。
- 伝染性紅斑が2011年以来の流行となっています。
- インフルエンザの報告が散見されています。

全数把握疾患 6月期に報告された全数把握疾患

|                       |    |            |    |
|-----------------------|----|------------|----|
| 腸管出血性大腸菌感染症           | 9件 | 侵襲性肺炎球菌感染症 | 5件 |
| A型肝炎                  | 1件 | 梅毒         | 2件 |
| レジオネラ症                | 1件 | 風しん        | 2件 |
| アメーバ赤痢                | 1件 | 麻しん        | 2件 |
| 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む) | 1件 |            |    |

＜腸管出血性大腸菌感染症＞O157VT1VT2の報告が8件、O26VT1の報告が1件ありました。原因については現在調査中です。本症は例年夏季にむけて感染者数のピークを迎えるため、今後の注意が必要です。特に抵抗力の弱い乳幼児や高齢者で重症化することがあります。通常、菌は家畜の腸内に存在しますが、新鮮な肉を購入しても表面に菌が付着している可能性があり、生肉を切った包丁やまな板の洗浄・消毒や、焼肉の生肉を取る箸と食べる箸を区別する等の予防対策が重要です。また菌は熱に弱いので、肉は十分に加熱(中心部まで75℃で1分間以上加熱)し、生肉や加熱が不十分な肉を食べないことが大切です。また、[国立感染症研究所の報告](#)によると、昨年の菌陽性者が10人以上発生した集団感染22事例中19事例が保育施設における人から人への感染が拡大原因でした。2次感染予防のためには手洗い、適切なおむつ交換、プールでの感染防止対策の徹底や、遊具など共用する物の清掃および消毒が重要です。

＜A型肝炎＞1件の報告(I A型)があり、経口感染が推定されています。

＜レジオネラ症＞肺炎型1件の報告があり、現在感染経路等調査中です。

＜アメーバ赤痢＞腸管アメーバ症1件の報告があり、感染経路感染地域等不明でした。

＜後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)＞無症状病原体保有者1件の報告がありました。国内での同性間性的接触による感染が推定されています。

＜侵襲性肺炎球菌感染症＞60～80歳代の報告(いずれも予防接種歴確認できず。)が4件、幼児の報告(予防接種歴4回有り。)が1件ありました。

＜梅毒＞2件の報告があり、1件は早期頭症Ⅱ期(梅毒性バラ疹、丘疹性梅毒疹、扁平コンジローマ)で、異性間性的接触による感染、もう1件は無症候期で同性間性的接触による感染が推定されています。どちらも感染地域等不明でした。梅毒は近年全国的に増加しており、特に男性の25～29歳で多くなっています。オーラルセックスによる感染の危険性があまり知られていないこともあり注意が必要です。また、感染した妊婦の胎盤を通じて胎児に感染すると、先天梅毒の原因になります。

＜風しん＞学童の臨床診断例の報告が2件あり、1件は予防接種歴が1回あり、もう1件はありませんでした。

＜麻しん＞2件の報告がありました。1件(D8)は学童で兄(市外学校での感染が推定されています。)からの感染が推定されています。もう1件(D8)は30歳代で市外の職場の同僚からの感染が推定されています。どちらもワクチン接種歴は確認できませんでした。全国的に麻しんの報告が増加しており、海外からの輸入例から周囲に広まるケースが散見されます。海外渡航歴および海外の人との接触の有無や、職場や学校での流行状況などの問診が重要です。麻しんの予防には2回の予防接種が必要です。定期予防接種(1回目:1歳以上2歳未満、2回目:5歳から7歳未満で小学校就学前1年間)で、麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)を確実に接種しましょう。麻しんの検査診断にあたっては国立感染症研究所の[「麻しん検査診断アルゴリズム」](#)をご参照ください。また、診断の確定には適切な時期のPCR検査が有用です。検査については健康安全課(671-2463)にご連絡ください。

**定点把握疾患** 平成26年5月26日から平成26年6月22日まで  
 (平成26年第22週から平成26年第25週まで。ただし、性感染症については平成26年5月分)の横浜市感染症発生動向評価を、  
 標記委員会において行いましたのでお知らせします。

平成26年 週一月日対照表

|      |              |
|------|--------------|
| 第22週 | 5月26日～ 6月 1日 |
| 第23週 | 6月 2日～ 6月 8日 |
| 第24週 | 6月 9日～ 6月15日 |
| 第25週 | 6月16日～ 6月22日 |

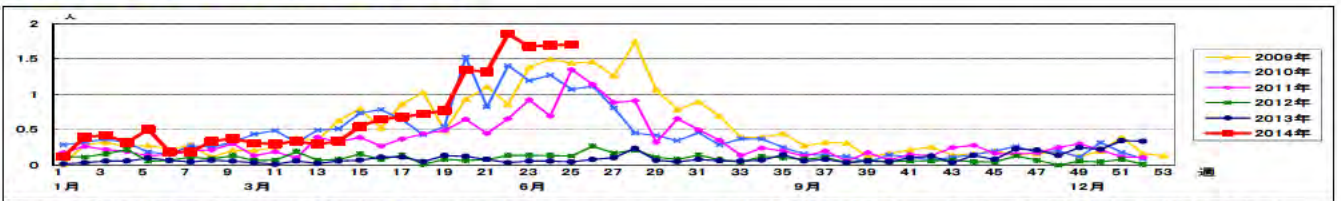
1 患者定点からの情報

市内の患者定点は、小児科定点:92か所、内科定点:60か所、眼科定点:19か所、性感染症定点:27か所、基幹(病院)定点:4か所の計202か所です。なお、小児科定点は、インフルエンザと小児の11感染症を報告します。内科定点はインフルエンザのみを報告します。従ってインフルエンザは、小児科と内科で、計152定点から報告されます。

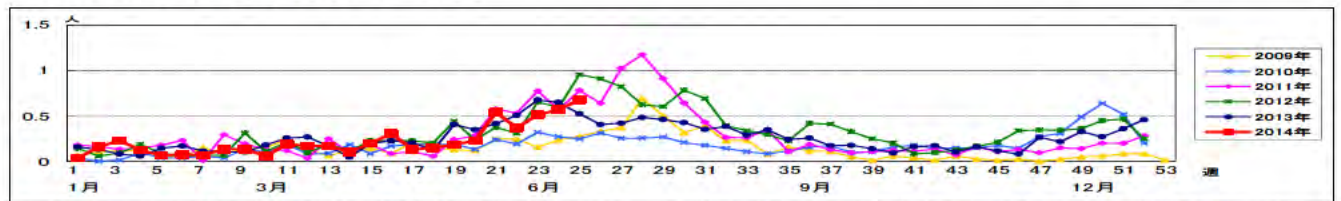
<伝染性紅斑>第25週は市全体で定点あたり1.70と、過去6年間の同時期と比べて報告が最も多くなっています。伝染性紅斑は典型的なヒトパルボウイルスB19(以下B19)感染症の臨床像です。B19感染症で注意すべきものの一つとして、妊婦感染による胎児の異常(胎児水腫)および流産があります。

◆[伝染性紅斑について](#)(国立感染症研究所)

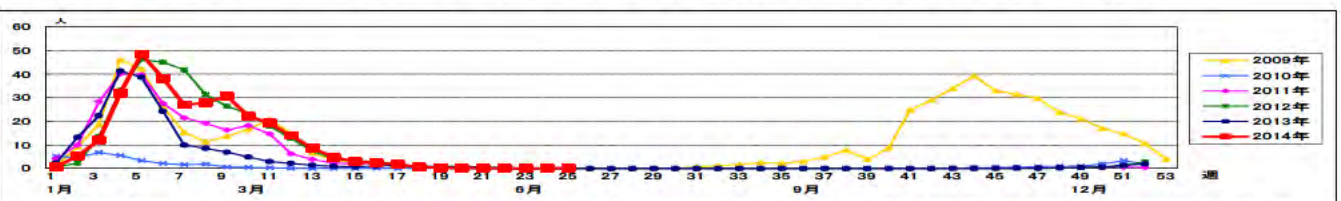
◆[横浜市感染症臨時情報:伝染性紅斑](#)



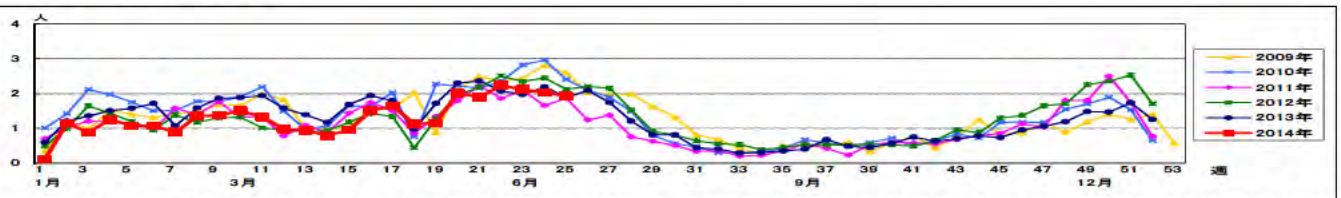
<咽頭結膜熱>第25週は市全体で定点あたり0.68と、報告が増加傾向ですが、警報発令基準値(定点あたり3.00)は大きく下回っています。



<インフルエンザ>第25週は市全体で定点あたり0.15と落ち着いています。都筑区2.80、瀬谷区0.50と報告が増加している区が見られます。報告のあった迅速キット結果の集計では、A型94.7%、B型5.3%でした。定点医療機関以外でもインフルエンザ患者が発生しているという報告もあり、注意が必要です。



<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎>第25週は市全体で定点あたり1.93と、例年の同時期と同様にやや報告が多くなっています。



<性感染症>5月は、性器クラミジア感染症は男性が22件、女性が7件でした。性器ヘルペス感染症は男性が5件、女性が12件です。尖圭コンジローマは男性5件、女性が2件でした。淋菌感染症は男性が21件、女性が1件でした。

<基幹定点週報>マイコプラズマ肺炎は第22週0.00、第23週0.75、第24週0.25、第25週0.00と落ち着いています。感染性胃腸炎(ロタウイルス)は第22週0.00、第23週0.25、第24週0.25、第25週0.00と落ち着いています。クラミジア肺炎は第22週に1件報告がありました。細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎の報告はありませんでした。

<基幹定点月報>5月はメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症8件、薬剤耐性緑膿菌感染症1件の報告がありました。ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性アシネトバクター感染症の報告はありませんでした。

【 感染症・疫学情報課 】

## 2 病原体定点からの情報

市内の病原体定点は、小児科定点:8か所、インフルエンザ(内科)定点:3か所、眼科定点:1か所、基幹(病院)定点:4か所の計16か所を設定しています。

検体採取は、小児科定点とインフルエンザ定点では定期的に行っており、小児科定点は9か所を2グループに分けて毎週1グループで実施しています。また、インフルエンザ定点では特に冬季のインフルエンザ流行時に実施しています。

眼科と基幹定点では、検体採取は対象疾患の患者から検体を採取できたときにのみ行っています。

### <ウイルス検査>

6月に病原体定点から搬入された検体は、小児科定点45件、基幹定点9件で、眼科定点3件、定点外医療機関からは5件でした。

7月10日現在、ウイルス分離5株と各種ウイルス遺伝子28件が検出されています。

表 感染症発生動向調査におけるウイルス検査結果(6月)

| 主な臨床症状<br>または診断名<br><br>分離・検出ウイルス | 上<br>気<br>道<br>炎 | 下<br>気<br>道<br>炎 | イン<br>フル<br>エン<br>ザ | R<br>S<br>感<br>染<br>症 | 咽<br>頭<br>結<br>膜<br>熱<br><br>(アデノ感染症含む)<br>*2 | 胃<br>腸<br>炎 | 手<br>足<br>口<br>病 | ヘル<br>パン<br>ギ<br>ー<br>ナ | 無<br>菌<br>性<br>髄<br>膜<br>炎 | 流<br>行<br>性<br>角<br>結<br>膜<br>炎 | 発<br>熱<br>の<br>み | 口<br>内<br>炎 | りん<br>ご<br>病<br>*2 | そ<br>の<br>他 |
|-----------------------------------|------------------|------------------|---------------------|-----------------------|---|-------------|------------------|-------------------------|----------------------------|---------------------------------|------------------|-------------|--------------------|-------------|
| アデノ NT*1                          |                  |                  |                     |                       | 1   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| アデノ 1型                            | 1                |                  |                     |                       |   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| アデノ 2型                            | 1                |                  |                     |                       | 1   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| アデノ 3型                            |                  |                  |                     |                       | 1   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| アデノ 6型                            |                  |                  |                     |                       | 1   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| 単純ヘルペス NT                         |                  |                  |                     |                       |   |             |                  |                         |                            |                                 |                  | 1           |                    |             |
| パラインフルエンザ 3型                      | 6                | 1                |                     |                       |   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| ヒューマンメタニューモ                       |                  | 3                |                     |                       |   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| ヒトコロナ*1                           |                  | 1                |                     |                       |   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| ボカウイルス                            |                  | 1                |                     |                       |   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| ヒトパルボ B19                         |                  |                  |                     |                       |   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             | 3                  |             |
| ライノ                               | 3                | 3                |                     |                       |   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| コクサッキー A 4型                       |                  |                  |                     |                       |   |             |                  | 2                       |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| コクサッキー A 5型                       | 2                |                  |                     |                       |   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| コクサッキー A 10型                      | 1                |                  |                     |                       |   |             |                  |                         |                            |                                 |                  |             |                    |             |
| 合計                                | 13               | 9                | 0                   | 0                     | 3   | 0           | 0                | 0                       | 0                          | 0                               | 0                | 1           | 0                  | 0           |
|                                   | 13               | 9                | 0                   | 0                     | 1   | 0           | 0                | 2                       | 0                          | 0                               | 0                | 0           | 3                  | 0           |

上段:ウイルス分離数/下段:遺伝子検出数

\*1 NT:未同定、ヒトコロナウイルス:HCoV229E or NL63、HCoV-OC43

\*2 りんご病(疑い含む)・アデノ感染症(咽頭結膜熱含む)

【 検査研究課 ウイルス担当 】

<細菌検査>

6月の感染性胃腸炎関係の受付は小児科定点から1件、基幹定点から8件、その他が13件で、腸管出血性大腸菌(O157:H7、O26:H11)、サルモネラ(*S. Enteritidis*、*S. Djakarta*)が検出されました。

その他の感染症は小児科から7件、基幹定点から3件、その他が22件でした。A群溶血性レンサ球菌(T型別不能 1株)は劇症型レンサ球菌でした。

表 感染症発生動向調査における細菌検査結果(6月)

感染性胃腸炎

| 検査年月<br>定点の区別<br>件数 | 6月  |    |      | 2014年1月～6月 |    |      |
|---------------------|-----|----|------|------------|----|------|
|                     | 小児科 | 基幹 | その他* | 小児科        | 基幹 | その他* |
| 菌種名                 |     |    |      |            |    |      |
| 赤痢菌                 |     |    |      |            |    | 1    |
| 腸管出血性大腸菌            |     | 1  | 9    |            | 1  | 12   |
| 腸管毒素原性大腸菌           |     |    |      |            | 1  |      |
| サルモネラ               |     | 1  | 3    |            | 25 | 3    |
| カンピロバクター            |     |    |      |            |    | 1    |
| NAGビブリオ             |     |    |      |            |    | 1    |
| 不検出                 | 1   | 6  | 1    | 2          | 27 | 14   |

その他の感染症

| 検査年月<br>定点の区別<br>件数           | 6月  |    |      | 2014年1月～6月 |    |      |
|-------------------------------|-----|----|------|------------|----|------|
|                               | 小児科 | 基幹 | その他* | 小児科        | 基幹 | その他* |
| 菌種名                           |     |    |      |            |    |      |
| A群溶血性レンサ球菌 T1                 | 1   |    |      | 1          |    | 2    |
| T4                            | 3   |    |      | 4          |    |      |
| T6                            | 1   |    |      | 6          |    |      |
| T11                           |     |    |      | 1          |    |      |
| T12                           | 1   |    |      | 6          |    |      |
| T B3264                       |     |    |      | 2          |    |      |
| 型別不能                          | 1   |    | 1    | 3          |    | 1    |
| B群溶血性レンサ球菌                    |     |    | 1    |            |    | 12   |
| D群溶血性レンサ球菌                    |     |    |      |            |    | 2    |
| G群溶血性レンサ球菌                    |     |    |      |            |    | 3    |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌                |     | 2  | 1    |            | 10 | 1    |
| <i>Legionella pneumophila</i> |     |    | 1    |            |    | 4    |
| インフルエンザ菌                      |     |    | 2    |            |    | 4    |
| 肺炎球菌                          |     |    | 6    | 1          |    | 60   |
| 結核菌                           |     |    | 3    |            |    | 4    |
| 百日咳                           |     |    |      |            | 1  |      |
| その他                           |     | 1  | 1    |            | 8  | 2    |
| 不検出                           | 0   | 0  | 6    | 3          | 1  | 20   |

\*: 定点以外医療機関等(届出疾病の検査依頼)

T(T型別): A群溶血性レンサ球菌の菌体表面のトリプシン耐性T蛋白を用いた型別方法

【 検査研究課 細菌担当 】